

2019 年 8 月

産学連携・組織 Management 能力強化 FD (ACE-M) 趣意書

工系人材養成機構 人財コア 箆橋

『6 大学人材育成協定』に基づき当人財コアが中心となって実施している、北海道大学大学院工学研究院、大阪大学大学院基礎工学研究科における標記 FD に関しては、必要な能力だが、大学内ではなかなか得る機会が無い要素に対して、一定のレベルで学んで頂くことができます。

これら一定の効果があつた標記『産学連携・組織 Management 能力強化 FD (ACE-M : Academic Carrier Enhancement-Management)』を、東工大内で実施し、産学連携での研究開発をより効果的・効率的に行える、また研究室内から始め一定規模の組織 Management についても、より効果的に行えるような人材を育成することを目的としています。

ACE-M の内容)

1. 企業側から見た「大学と対等な関係にならない」理由を知る
 - ・「事業価値」という目的に関する認識
 - ・産学連携での「Project Management」に関する課題
 - ・大学内での横連携の課題
2. (大学側に入り込んでみて気付く) 基本的な要改善点を共有する
 - ・「相手に入り込まない(強み/弱みを見抜かない)」
 - ・事業を知らない、という過剰反応：事業化は“お任せ”
 - ・特許戦略に関する力不足
 - ・学生にとって最大の Chance を、どう活かすか？経験不足
3. 産学連携・組織 Management の要素を知る
 - (ア) Management 全体を把握する：Management とは？
 - ① Vision に向かってリードする
 - ② 組織
 - ③ 財務
 - ④ PM : Project Management / Program Management

- ⑤ 人財
- (イ)企業との連携について
 - ① 企業側は何を期待する？
 - ② 企業側は何を危惧する？
- (ウ)大学として産学連携において、何を **Management** すべきか？
- (エ)社会実装における研究価値最大化とは？
 - ① 企業のスタンス
 - ② 大学のスタンス
- (オ)産学連携の具体的な進め方
 - ① 北大の事例
- (カ)組織での **Management** とは？
 - ① **Project Management** 体制
 - ② **Management** サイクル
 - ③ 責任と権限
- (キ)人財育成
 - ① **OJT** での学ばせ方：北大の事例を基に
 - ② 『強みを伸ばす』方法：Session C

4. 知った **Management** 要素を「出来る」に変える：OJT 中心

参加者が抱えている具体的な課題について、3. の **Management** 要素を適用し、実際に自から動かしてみることを通じ、自身で **Management** できる状態に近づけます。

参加者募集要項)

1. 募集人員 6～8 名程度
2. 応募要件
東工大の教授、准教授であって、本趣意書の趣旨に賛同し、学ぶ意欲ある方
3. 開催時期・回数
2019 年 9 月～2020 年 3 月 月 2 回程度の開催（1 回、90 分）
4. 応募方法

工系人材養成機構事務局 (happier-ace@nh.cradle.titech.ac.jp) 宛て、お申込みく

ださい。

募集期間：～2019 年 8 月末

*参考) コーディネーター

工系人材養成機構 人財コア 籠橋雄二
(経歴)

- ・東京工業大学大学院機械工学修士課程修了し民間企業就職
- ・2016 年 3 月まで研究開発型製薬企業で R&D 担当の専務取締役
- ・2016 年 4 月より工系人材養成機構所属
- ・皮膚アレルギーの産学官ネットワーク構築等、各種事業を経験